

2022年1月

受益者の皆様へ

アムンディ・ジャパン株式会社

「アムンディ・グラン・チャイナ・ファンド」  
信託約款変更のお知らせ

拝啓 時下ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。また、平素は格別のご高配を賜り、深くお礼申し上げます。

さて、ご投資いただいております追加型証券投資信託「アムンディ・グラン・チャイナ・ファンド」(以下、「当ファンド」といいます。)は、主要投資対象である「Amundi Funds チャイナ・エクイティ」(以下「投資対象ファンド」といいます。)へ投資することにより、中国企業または中国で主たる事業を行っている企業の、中国または香港市場に上場している株式に投資を行っております。今般、2022年1月21日より、信託約款にて定めている申込受付不可日に、「中国の主要証券取引所の休業日」を追加させていただきますので、ご報告申し上げます。

なお、当ファンドの目的、特色に変更はございません。また、本変更に関して受益者の皆様にご対応いただく事はございません。何卒ご理解を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 追加の理由

当ファンドの投資対象ファンドにおいて、中国 A 株(※1)につき、H 株(※2)との相対感、市場の環境、投資機会の拡大等により、投資比率が高位となる状況も今後想定されるため、2021年11月30日より、中国の主要証券取引所の休業日を設定・解約の申込受付停止日に追加する旨、管理会社であるアムンディ・ルクセンブルクより連絡がありました。

これを受け、安定的なファンド運営を行うため、当ファンドについても信託約款にて定めている申込受付不可日に「中国の主要証券取引所の休業日」を追加させていただく次第です。

(※1)中国 A 株とは、中国本土の証券取引所(上海・深圳)に上場している株式。中国本土以外の投資家も、香港ストックコネクト制度の活用や、海外機関投資家としての資格取得で取引可能。

(※2)中国 H 株とは、登記地が中国本土となっている企業が香港で発行する株式。中国本土以外の投資家も取引可能。

なお、運用担当者によると、2021年11月4日現在のA株比率は約20%で、今後急激な引き上げは予定しておらず、投資機会次第ですが、今後30%近くまで緩やかに上昇する可能性があるとのことです。

2. 当ファンドの申込受付不可日

旧	新
1. 香港の証券取引所の休業日	1. 香港の証券取引所の休業日
2. ルクセンブルグの銀行休業日	2. 中国の主要証券取引所の休業日
3. 委託会社の指定する日	3. ルクセンブルグの銀行休業日
	4. 委託会社の指定する日

以上

【本件に関するお問合せ先】  
アムンディ・ジャパン株式会社 お客様サポートライン  
電話番号:03-3593-5911 (2022年6月30日まで)  
050-4561-2500 (2022年7月1日から)  
(受付は委託会社の営業日の午前9時から午後5時まで)